

# いきいき生っ子

平戸市立生月小学校

学校だより

令和3年

8月9日 文責：平松紀子

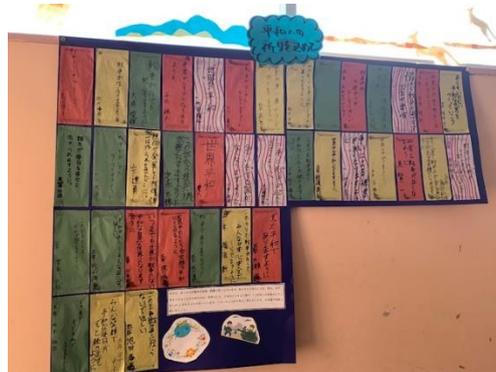


## ◆8月9日、県民祈りの日

原爆投下から、76年。核保有国といわれる9か国が持っている核兵器は、13130発と言われています。その威力は、長崎や広島に投下された原爆よりも数倍から数十倍もの威力をもつそうです。長崎や広島に投下された原爆は現在の基準でいうと小型だそうです。大きな被害をもたらし、今でも苦しむ人たちがいる長崎や広島なのに、それ以上の威力をもつ原爆が一斉に爆発したらどうなるのか、とても恐ろしいことです。(8/4 毎日小学生新聞より)



8月9日は、県民祈りの日です。私たちは、平和集会を通して、平和で安心して暮らしていくためには、平和な世界を私たちで作っていくためには、どうしたらよいのか、身近なことから一人一人が考えました。平和集会では、6年生が平和について学習したことを発表してくれました。島の館の中園先生のお話によると、生月でも戦争・空襲があったということです。御崎のミンチマ山には、大きな砲台と観測所があり、館浦には、潜水艦を観測する場所もあったそうです。生月では、



1945年8月に空襲もあったそうです。この生月でも恐ろしい戦争を身近に感じていたのです。また、縦割り班では、鶴を折りま



した。6年生が、修学旅行で平和公園に捧げてくれます。



8月9日、県民祈りの日は毎年ですが、毎年考える時間をもつことによって、平和への意識を高めていくことができると思います。長崎と広島は、唯一原爆投下を受けたところです。原爆の恐ろしさを伝え、平和の尊さを伝えることができる子供たちに育ってほしいと思います。

## ◆夏休みの後半に入ります

夏休み前半は、子供たちの事故やけがの情報はありませんでした。ほっとしているところです。いよいよ、夏休み後半に入ります。お盆により交通量が多くなりますので、交通事故に気を付けてほしいと思います。また、海の事故やため池等での水の事故にも気を付けていただければと思います。次の登校は、9月1日(水)です。頭と体と心が元気と笑顔で9月1日を迎えられるように準備をしっかりとお願いします。まだまだ、暑い日が続きます。熱中症にはお気を付けてください。

※9月1日の朝の放送で、発表されます。

## 平和学習での学び

平戸市立生月小学校 6年

広島、長崎に原爆が投下されて76年の年月が過ぎました。平成生まれの私たちは、2度と戦争をせず、より平和な世界にするため、平和学習を進めなければいけないと思います。私たち生月小学校の6年生は、1学期に原爆の恐ろしさと、この生月町でも戦争があったということについて学習しました。

1945年8月9日11時2分に投下された原子爆弾「ファットマン」は、広島に投下されたリトルボーイよりとても威力が強かったということです。原子爆弾を作った理由は、戦争を終わらせるためとも書いていました。いろいろな意見があるかもしれませんが、私は、「戦争を終わらせるため」という理由は絶対に間違っていると思います。被爆者の中ですごい人だなと思ったのが、「永井隆」博士です。永井博士は、被爆後、白血病になりながらも懸命に、救助や原爆病の研究をしたそうです。さらに、たった2畳ほどしかない、如己堂に移り住み、キリスト教の教えである、「己のごとく、隣人を愛せよ。」ということは何度もおっしゃっています。永井博士は、自分が体験した戦争、原爆についてたくさんの人に教え、救いたいと考える気持ちがすごいと思いました。

島の館の中園先生に来校していただき、生月でもあった戦争についても学びました。何より、驚いたのが、この生月町でも戦争・空襲があったということです。ぼくは、戦争は長崎や福岡など大きな都市ばかりだと思っていました。御崎のミンチマ山には、大きな砲台と観測所があったそうです。館浦には、潜水艦を観測する場所もありました。生月では、1945年8月に空襲があったそうです。当時住んでいた方々は驚き、怖かったことでしょう。その空襲で何人も亡くなったそうです。とても悲しいことです。もし、私の曾祖父や曾祖母に機銃や爆弾が落ちていたら、死んでいたかもしれません。すると、この場に私はいないはずです。そのことを想像するだけで、怖くなります。実はずっと前の戦争になっているけど、もしかしたらのことを考えると、私にも戦争が身近だったと感じます。

戦争は、2度としてはいけません。そのためには、世界中に平和を発信することが大切だと思います。世界で唯一、原爆が落とされた日本だからこそ、恐ろしさを伝えることで、世界全体が戦争を止めようとする気持ちが強まるはずです。そのために、皆さんももう一度、平和について考えましょう。

今日から2学期のスタートです。みんな仲良く、学校生活を送り、楽しい思い出をいっぱい作っていきたいと思います。

